

# 共和の郷・おだ

広報 第134号  
平成27年1月1日発行

自治組織「共和の郷・おだ」、小田地域センター 739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL : 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail [mail@kyouwanosato-oda.com](mailto:mail@kyouwanosato-oda.com)

## 平成27年元旦 新年の集い(元旦報告)

新年あけましておめでとうございます。

小田城への初日の出登山は、寒波により中止となりましたが、新年の集いでは、降りしきる雪の中30名のご出席をいただきありがとうございました。

集いでは、新しい年を祝い、小田神楽保存会の皆様による「悪魔払い」、シロミ

ティーズの皆さんの伴奏による「君が代」や「1月1日」をみんなで歌い、出席された総務企画部長 西村雅吉様、環境保全部長 広兼親雄様、女性部長 戸坂伊津巳様、福祉ふれあい部副部長 村上博富様、農村振興部長 酒井雄宏様、年男を迎える若狭雅宏様に抱負を語っていただきました。



シロミティーズの演奏

新年の抱負を述べる総務企画部長

(自)「共和の郷・おだ」事務局

# 新年の抱負

会 長 瀬川豊茂

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

昨年は（農）「ファーム・おだ」が農林水産大臣表彰を受け、一昨年は（自）「共和の郷・おだ」が地域再生大賞の受賞と大変喜ばしいことが続きました。また、小田地域センターでは広島県公民館等優良役職員として表彰を受けています。

本年度中に「10年後の小田ビジョン」の完成を目指しています。小田ビジョンを活用し、8部会が将来の展望に向けて（自）「共和の郷・おだ」の活動が活かされていくように頑張っていきたいと思っております。

また、小田地区防犯・防災組織がつくられました。今後小田地域の防災意識を高め、防災訓練など取り組んでいきたいと思っております。1月25日小田八幡神社で、消火訓練が行われます。こういった機会に多くの皆様のご参加を頂き防災意識を高めていきたいと思っております。

総務企画部長 西村雅吉

今年の干支は羊、ヒツジはあたたかく、柔和な感じの動物、人間の世界もそうありたいと思っております。私は、今年「心あたたかく、人にやさしく」をモットーに地域づくりに取り組んで参りたいと考えています。今年度新たに取り組んでいます10年後の小田ビジョンの策定も策定委員会を中心に順調に進んでおります。また、小田のイメージキャラクターも、米を愛し育てる「米人」が誕生するなど新たなアイデアも生まれています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

農村振興部長 酒井雄宏

昨年は、農村振興部も部員を含め一新しました。特に私は、これまで共和の郷の事業に参加をしたことが無く、不安を抱えておりましたが、皆さんに助けられながら農産物品評会など開催することができました。今年は、去年の経験を活かし、農産物の品質の向上、消費拡大に繋がるよう部員の皆様の初め、地域の皆様の協力をいただき事業に取り組んで参ります。ご協力をよろしくお願い致します。

文化教育部長 船附 明

生涯学習発表会を3月8日に開催を予定しています。この発表会は、皆様の自主的な文化・学習活動の場を提供することを目的に開催をしています。生涯学習に親しみ、学びの楽しさを皆さんに知っていただくため、舞台発表や作品展示など各種イベントを行います。盛大な発表会となりますよう皆様のご協力をお願いします。

## 環境保全部長 廣兼親雄

昨年は、皆様のご協力をいただき、今年度の事業の柱である「自主防災防犯部会」の設立など取り組んで参りました。今後の計画では、自主防災計画に基づいた訓練等行い、安全安心な地域づくりに取り組んで参ります。ご協力をよろしくお願ひします。

## 福祉ふれあい部長 飯沼範雄

皆様お揃いで良いお正月をお迎えの事と存じます。さて、昭和30年代頃には、隣近所と気軽な声掛けがありました。これらが希薄化しているように思われます。支え合いながら、小田の全ての方が気軽に過ごせるように皆様からのご意見を大切にしながら福祉活動に努めてまいります。ご協力をよろしくお願ひいたします。

## 体育健康部長谷平和則

体育健康部活動では、大変お世話になっています。昨年の組対抗パークゴルフ大会では、皆様の参加のもと、開催することができ大変喜んでおります。今年2月1日に行う小田一周駅伝大会は、今回で40年を迎え、記念大会と称し、是非とも成功させたいと思ひます。皆様のご協力をお願ひします。

## 女性部長 戸坂伊津巳

女性部は初めての経験でもあり、部員の皆様のご協力により、昨年は、敬老会の開催や東広島女性連合会、JA 女性会への行事参加ができました。特に敬老会の記念品を部員みんな喜んでいただけるものを一生懸命考え、完成した時の感動は忘れることが出来ません。今年は、昨年の経験を活かし充実した活動を楽しんで行きたいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願ひします。

今年は、悩みながらではございますが、皆様のご協力をいただき、地域づくり活動に邁進して参りたいと思っております。よろしくお願ひします。

## 白竜部長 宮本 勝

昨年は、白竜会が(自)「共和の郷・おだ」へ移行し、白竜部として新たな出発の年でした。毎月15日は、老人集会所を開放し、皆さんが集まりやすい環境を整えるなど、また、6月からは「白竜部サロン」として更に皆さんが集える場所として整備いたしました。今後とも皆様のご意見をいただきながら友愛活動に邁進して参りたいと思ひます。ご協力をよろしくお願ひします。

## (農)「ファーム・おだ」 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

旧年は、(農)ファーム・おだの事業推進に対しまして格別のご理解とご支援ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、昨年が一番喜ばしい事は、受賞祝賀会でお披露目いたしました農林水産大臣賞の受賞であります。これは皆様方全員の賞だからです。(農)ファーム・おだを設立して、9年目の実績が日本全国に認められ、皇太子殿下ご臨席のもと2,500名が参加し開催されました「全国農業担い手サミット」表彰式において、農林水産大臣賞の栄に輝いたことであります。

小田地域の最終目標は「誇りのもてる、住みよい、和やかな郷づくり」ですが、農業生産振興の1点目は、ファーム・おだ「優良農地を荒らさずに守り生産環境を整備して、若者が育つ受け皿となる」ことを目標に、組合員や皆様の貴重な意見とご提案をいただきながら積極的に事業展開を行ってきた結果が大臣賞受賞の大きな要因と思います。

具体的には、荒廃地を発生させず、20代から50歳代の若い後継者12名が就農し、小田地域の活性化に貢献していることは、嬉しいことであります。

また、米粉パン工房「パン&マイム」は、年間販売額3,000万円の目標を2年連続達成することができました。まさに6次産業化(1次産業×2次産業×3次産業=6次産業)に取り組んだ成果でございます。これは米、麦、大豆、アスパラガスなど1次産品販売額の40%近くになります。今年は、学校給食や量販店などに販路を拡大し、米の需要拡大を図りたいと考えております。

2点目は、昨年に引き続き小田産米全てが1等米となりました。昨年の天候は、2年連続の異常気象で、作況指数95となりやや不良の年にもかかわらず、収量・品質ともに安定しました。これは、永年の堆肥施用による土づくりの効果が現れ天候に左右され難い状態になりつつあるからです。今後も異常気象に耐えられる土づくりを続け、水田という財産を残すため有機中心の農業生産を続けます。

この度の受賞を契機に新たな出発点として、更なる進化を遂げながら、飼料稲、酒米、加工品の契約栽培などで収益の増大を図りながら、持続可能な経営安定を目指して全力で取り組んで参ります。

本年も、(農)ファーム・おだの事業推進に、一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、今年が組合員を始め小田区民の皆様にとりまして、輝かしい幸多い年となりますよう祈念し新年のごあいさつといたします。



農事組合法人ファーム・おだ 組合長理事 吉弘昌昭

# ふれあいきいきサロン(1月20日案内)

参加者全員で楽しい時間を過ごしませんか。  
お気軽にお出かけください。  
今回は、悪徳商法に関するお話です。

○と き：平成27年1月20日(火)  
10:00~12:00

○ところ：小田地域センター

○内 容

- (1) 悪徳商法にだまされないお話し  
講師：消費生活センター職員
- (2) 楽しい昼食会



(福祉ふれあい部・ボランティアグループたんぽぽ)

## 文化財防火訓練の実施(1月25日案内)

### 「小田八幡神社板碑」

1月26日は、「文化財の防火デー」です。昭和24年のこの日の法隆寺金堂の壁画が火災に遭い、私たちの貴重な財産の一部を失うこととなりました。毎年、この日を中心に全国一斉に文化財防火運動が展開されます。

東広島市から、小田八幡神社にある東広島市重要文化財「小田八幡神社板碑」の防火訓練への参加依頼がありました。この訓練へ小田八幡神社総代、小田史跡調査会、環境保全部を中心とした自主防災部会など参加をします。当日は、消火器による消火訓練、炊き出し訓練もあります。見学もできます。多数の参加をお願いします。

日時：平成27年1月25日(日) 9:00~11:00

場所：小田八幡神社

訓練内容

- ・消防署による消火訓練
- ・消防団による消火訓練
- ・自治組織「共和の郷・おだ」自主防災部会による初期消火訓練  
及び非常食炊き出し訓練

((自)「共和の郷・おだ」・小田八幡神社総代・小田史跡調査会)

# 第40回記念

## 小田一周駅伝競走大会(2月1日案内)

今回で40回を迎える恒例の小田一周駅伝競走大会を2月1日(日)に小田地域センターグラウンドをスタート・ゴールする10区間のコースで開催します。

スタート時間は9時40分、約40分間でゴールする予定です。

沿道でのご声援をよろしくお願いいたします。

また、ミニマラソンを行いますので多数の参加をお待ちしています。優勝チームにはトロフィーと賞状、区間には、区間賞とトロフィーを贈ります。

当日は、参加者全員に「うどん」と走られた方には、「米粉パン」を用意しています。

この記念大会が盛大に開催できますよう、保護者、小田地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(自)「共和の郷・おだ」体育健康部



前回のスタートの様子

## 福祉ふれあい部と 民生委員・児童委員からのお願い

福祉ふれあい部では、民生委員・児童委員と一緒に長期入院者、施設入所者の見舞い訪問活動を毎年行っています。

この訪問活動を3月に予定しています。その際、地域の皆様の便りなどを持参したいと思っています。暖かい訪問活動に皆様のご協力をお願いします。

例えば、絵手紙、ビデオレター、地域活動写真などをお届けする。  
この「あったか笑顔の訪問活動」に地域の皆様方のご理解ご協力をお願いします。

((自)「共和の郷・おだ」福祉ふれあい部・民生委員児童委員)

ありがとうございました。

ご寄付は自治組織「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。

見舞い返し 12月 谷澤ミサコ 様 (4の組)

見舞い返し 12月 山本正子様 (8の組)

自治組織「共和の郷・おだ」会長 瀬川豊茂 福祉ふれあい部長 飯沼範雄

# 農林水産大臣賞受賞祝賀会(12月13日報告)

(農)ファーム おだでは、農林水産大臣賞を受賞され、その祝賀会が小田地域センターで約100名の出席者のもと盛大に開催されました。

来賓は、県議会議員下原康充様、同じく高木昭夫様、東広島市長藏田義雄様、市議会議員高橋典弘様、同じく乗越耕司様、広島県集落法人連絡協議会長畝啓一郎様、広島中央農協組合代表理事組合長徳永邦雄様、株式会社サタケ取締役執行役員松本和久様のご臨席を賜りました。吉弘昌昭組合長理事の開会のあいさつに、この大臣賞の受賞理由は、①自治組織「共和の郷・おだ」の設立を契機に、13集落の小学校区を1つの農場としてファーム・おだを設立し、県内最大の103haの経営を行っていること。②大豆、小麦の二毛作を行い水田の高度利用とアスパラガス・広島菜、レタスなどの野菜を取り入れた多角経営を行いながら、国、県の試験研究機関と連携して、生産コストの低減や収益の向上を図る実用化実証研究に協力していること、研究実習の中には、ラジコンによる自動畦畔除草ロボットの利用技術も含まれていること。③中山牧場から毎年堆肥をもらって、稲わらを供給する耕蓄連携活動の推進による土づくりで、水稻は全て特別栽培農産物(エコファーマー)の認証を受け、1等米比率100%の「小田米」として有利販売を行っていること。④米粉パン工房「パン&マイム」の開設、株式会社サタケさんと連携して、健康に優しいギャバ米加工による西条店の米粉パンの販売や、女性の参画による商品開発、販路開拓に取り組んでいることが高く評価されたことが述べられました。また、農業情勢では、TPPや米価の下落など多くの問題が山積しており、この受賞を契機に新たな出発とし、持続可能な安定経営を目指して、我々は今後とも頑張りますので、皆様のご支援ご協力をお願いしたいとあいさつがありました。また、この受賞祝賀会は、組合員全員の賞であり、関係者の皆様方と一緒に喜びをわかちあうために開催がされました。アトラクションは、小田神楽保存会様の「大蛇の舞」、「沼田川銭太鼓」の皆様演技、小田舞踊クラブの皆様による踊りなどで盛り上がり盛大に祝っていただきました。



大蛇の舞・沼田川銭太鼓・舞踊

(自)「共和の郷・おだ」農村振興部

# イルミネーションで地域を明るく (11月30日報告)

今年も、寄りん菜屋や西側の野外ステージ周辺と多目的集会所玄関をイルミネーションで飾りました。当日は、雨の中の作業ありがとうございました。

多目的集会所で開催のクリスマスコンサートでは、おとずれたお客さんを玄関の華やかなイルミネーションが迎えてくれたことでしょう。

(自)「共和の郷・おだ」環境保全部

## 2014 クリスマスコンサート in おだ (12月7日報告)

シクラメンの会の主催による22回目のクリスマスコンサートが小田多目的集会所で開催されました。おやじバンドのシロミティーズや、フットヒル・ドライブ、紙田英子の演奏により、冬なのにアメリカン気分を堪能しました。当日は、約60名の参加があり、曲目は、テネシーワルツ、カントリーロード、涙そうそうなどの名曲がずらり、毎年参加される方から「子どもから大人まで楽しいクリスマスプレゼントをいただきました。」と大変喜んでいました。

フットヒル・ドライブのライブは、ユーチューブで紹介されています。フットヒル・ドライブで検索



シロミティーズ



紙田英子&前田宏樹



フットヒル・ドライブ



## しめ縄づくり教室(12月8日報告)

竹原泰男先生のご指導により「しめ縄づくり教室」を開催しました。参加者は15名で、毎年この教室を楽しみにしているそうです。編みはじめて、「あーじゃない、こーじゃない」の連呼で、笑い声も聞こえ楽しい教室でした。

自作のしめ飾りは、正月の玄関を飾ってくれることでしょう。



しめ飾り作成様子



しめ飾り

小田地域センター、(自)「共和の郷・おだ」白竜部

## そば打ち体験(12月8日報告)

そば打ちは、森原ライスセンターで挽いた小田産のそば粉を使い、大変おいしいそばができました。参加された30名の皆さんの中には、初めての方もあり、水回しに細心の注意を払いながらこねていました。一般的においしいそばは、挽きたて、打ちたて、茹でたての三たてがおいしいといわれています。

参加者には毎年、細川被服の中国研修生も参加され、楽しい交流ができたように思います。



そば打ちの様子

ビーチボールバレー代表 谷平和則

## クリスマスケーキづくり教室(12月 14 日報告)

42名が楽しいケーキづくりを行いました。教室では、思い通りに果物をにぎやかに飾り、子ども達は、楽しそうに作っていました。生地は、「パン&マイム」で特別に作っていただいた米粉のスポンジケーキで、もちもちした食感ある世界に一つしかないフルーツいっぱいのクリスマスケーキができました。

子ども達は、作ったケーキを大事そうに箱に入れて、持って帰りました。



ケーキ作りの様子

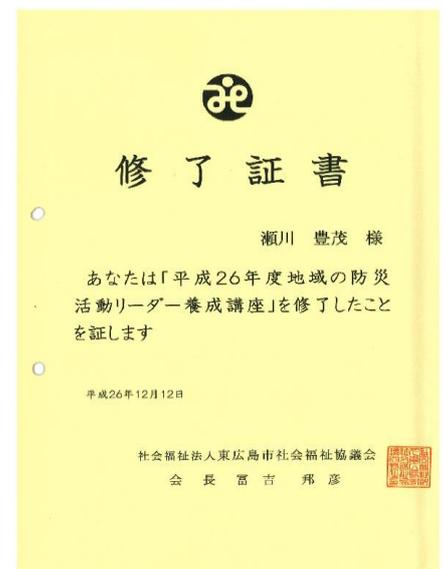


たくさんの「イチゴ」や「キュウイ」などでかざりました

河内西小学校区子ども会小田支部、小田地域センター

## 地域防災活動リーダー養成講座終了

東広島市社会福祉協議会が主催するリーダー養成連続8講座が9月から12月までの間、東広島市総合福祉センターで行われました。自治組織「共和の郷・おだ」からは、瀬川豊茂会長が参加され、市内各地から60名が受講されました。この講座は、日ごろ地域で実践できる防災活動やボランティア活動などについて学び、平常時、災害時における防災活動リーダーを養成するものです。参加された、会長は、この講座を通して「小田地区内各集落の実情にあった防災の取り組みや安全に避難できる態勢づくりが最優先と考える。」と言われていきます。新たに結成した自主防犯防災部の活動に、今月25日小田八幡神社での文化財防火訓練へ参加し、あらゆる機会をとおして、地域の自助・互助・共助の活動意識を高めて参ります。



(自)「共和の郷・おだ」事務局

# 小田イメージキャラクター入賞者

小田地域のイメージキャラクターを募集したところ5名の方から応募がありました。小田ビジョン策定委員会は、作品の共通点が「米」を題材とした「小田米」を愛するキャラクターであり、全員の作品を優秀とし採用することとしました。これらのキャラクターを総じて愛称を「米人」と称し、「小田米」を大切に育てる人々の願いを込めることとしました。この「米人」たちは、現在取り組んでいます小田ビジョンの案内役などに活用してまいります。  
(※応募作品は、12月号たよりへ掲載しています。)

入賞者名	愛 称
住原正弘	米ざえもん
下野健一	小田米ちゃん
戸田 涼	おだまいちゃん
渡邊千穂子	小田米家
	ハッピー
末岡紀代美	おだりん
	こめりん
	かぐらん

小田ビジョン策定委員会

## こめびと 「米人」キャラクター制作教室(12月 14 日報告)



12月の郷たよりで、お知らせをしました「米人」イメージキャラクターを親子で、石へ描いてくれました。小田の 10 年先のビジョンを語る可愛いデザインで楽しくなるような作品がたくさんできました。この「米人」は、小田の地域の施設へ置き、訪れる人たちを和ませてくれることでしょう。



キャラクターの制作中です



たくさんのキャラクターの完成です

小田ビジョン策定委員会